



- 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
- 10 持続可能なインフラ整備が進んでいる

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 庭園都市推進に関する業務, 都市政策部都市基盤室道路・公園課, 050901010471, 石濱 晃生.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像, 総合計画. Includes 人づながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市, 05 都市基盤, 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている, 01 1 まちなかの緑の持続可能な整備に努めます, 01 1 地域主体の緑化の推進.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 【全体概要】. Includes 【対象】 市民他, 【意図】 芦屋庭園都市アクションプログラムを実施することにより、緑化啓発及び緑化の推進を図る、【大きな目的】 庭園都市を推進することにより、市域全体の景観の向上を図ると共に美しく住みよいまちを実現する、【全体概要】 庭園都市情報の収集と発信、芦屋市花と緑のコンクールを開催する、オープンガーデンの実施、緑の制度の勉強会の開催、緑の循環システムの取組み、緑の交流会の開催、助成金等の交付、市内の緑化団体に助成金を交付、市内の保護樹・保護樹林に指定された所有者に奨励金を交付、個人敷地の緑化に「緑化等環境保全事業助成金」を交付、「緑の券金による森林整備の推進に関する法律」に基づき、募金活動を実施し、公共施設等の緑化事業や緑化啓発等に活用する。

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について. Includes rows for 合計, 事業費 (特 国費, 定 県費, 財 市債, 源 その他, 一般財源), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費), 事業費の増減理由 (令和 3年度から令和 4年度の変化について).

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標, 令和 4年度の実施内容. Includes オープンガーデン参加箇所数の維持増加, 実行委員会形式によるオープンガーデンの開催, 芦屋市花と緑のコンクール開催, オープンガーデン実施 163箇所, オープンガーデン意見交換会開催, 市内公共施設等への緑化資材を配布 2,842千円, 助成金等の交付, 緑化団体への助成金交付 80件 3,716千円, 保護樹・保護樹林保存奨励金交付 6件 110千円, 緑化事業助成金交付 7件 624千円.

Table with 2 columns: 令和 4年度の実施内容 (continued), 令和 4年度の改善内容. Includes 引き続き、大手住宅メーカーに緑化事業助成金の案内を送付し、周知に努めたオープンガーデンの参加について、各公共施設に依頼した.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容 (continued), 現在認識している課題. Includes 緑化活動団体の構成員の高齢化による活動縮小に歯止めをかける必要がある.

Table with 2 columns: 現在認識している課題 (continued), 【事業の評価】.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか, 【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか, 【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか, 【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか, 【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか, 【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか, 【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか, 【効率性評価】 受益者負担を定めることができる事業か.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容, 今後の課題. Includes オープンガーデン参加箇所数の維持増加, オープンガーデン開催による緑化に対する市民意識の向上, 緑化団体の構成員の高齢化による活動縮小に歯止めをかける必要がある.

Table with 2 columns: 今後の取組・方向性. Includes オープンガーデンの参加箇所数増加, オープンガーデンを委託化できるかを検討する.

Table with 2 columns: 【総合評価】, 公共施設・個人宅ともに参加箇所数の増加を促す. Includes 妥当性 (あり), 達成度 (概ね達成した), 改善余地 (ある程度改善の余地がある), 今後の方向 (拡大・充実).

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市公園・街路樹維持管理事業) and 事務事業番号 (050901020470). Includes 担当所属 (都市政策部都市基盤室道路・公園課) and 担当課長名 (石濱 晃生).

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 芦屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市) and 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策). Includes 課題別計画 (なし), 事業期間, 根拠法令等, and 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】, 【意図】, 【大きな目的】) and 全体概要 (公園樹・街路樹の育成管理, 公園樹・街路樹の剪定, 公園・街路の除草, etc.).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について (住民1人当たり, 1世帯当たり), and 特記事項・備考.

事業費の増減理由 (令和 3年度から令和 4年度の変化について)

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標 (公園樹、街路樹の適切な育成管理。)

令和 4年度の実施内容 (街路樹等包括管理業務委託 マネジメント費, 公園樹・街路樹の育成管理, 街路樹の補植, etc.).

令和 4年度の改善内容 (施設や樹木の状況に応じた適切な維持管理に努めた。)

現在認識している課題 (公園樹、街路樹の計画的で適切な育成管理が必要。公園灯具の老朽化に応じた適切な維持補修が必要。)

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか), 効率性評価 (手段変更によって費用対効果をあげることができるか), etc.

【今後の対応・方向性】

令和 5年度の目標・改善内容 (公園樹、街路樹の計画的で適切な育成管理が必要。街路樹更新計画に沿って計画的な剪定を行う。公園灯の老朽化に応じた適切な維持補修が必要。)

今後の課題 (街路樹更新計画実施計画に沿って、街路樹の育成管理を行う必要がある。公園灯の老朽化に応じた適切な維持補修が必要。)

Table with 2 columns: (総合評価) 樹木の生長による剪定費用の増加により、剪定要望に十分対応できていない。 and 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向.

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

事務事業名 緑化施策に関する事務 事務事業番号 050901020368
担当所属 都市政策部都市戦略室まちづくり課 担当課長名 谷崎 美穂

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市
総合計画 施策分野 05 都市基盤
施策目標 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策 01 1 まちなかの緑の持続可能な整備に努めます
主な施策 02 2 持続可能な緑の維持管理手法の検討
課題別計画 緑の基本計画
事業期間 平成17年度 ~ 会計種別 一般会計 事業種別 自治事務
根拠法令等 都市緑地法、緑ゆたかな美しいまちづくり条例
実施区分 直営、委託 財源 市 施設種別

【事業概要】

事業概要
【対象】 市民
【意図】 まちの緑全般についての将来あるべき姿と、それを実現するための施策を明らかにすることにより、市民・事業者・行政が協働して、緑の保全と緑化の推進を図っていく。
【大きな目的】 良好な都市環境の形成
【全体概要】
□緑の基本計画の見直し及び進行管理
□緑の保全地区に係る事務
□風致地区に係る事務

【事務事業の経費】

年度 単位 令和 3年度 決算 令和 4年度 決算 令和 5年度 予算
合計 千円 7,991 7,306 60
事業費 千円 7,991 7,306 60
特定国費 千円 0 0 0
特定県費 千円 0 0 0
財市債 千円 0 0 0
源 その他 千円 0 0 0
一般財源 千円 7,991 7,306 60
うち人件費合計 千円 7,945 7,262
活動配分 人 1,480 1,100
正職員 人 0,750 0,900
会計年度任用職員 人 0,730 0,200
うち経費 千円 0
減価償却費 千円 0
他部門経費 千円 0
事業費の増減理由(令和3年度から令和4年度の変化について)
事務配分の変更

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標
□風致地区及び緑の保全地区内における建築行為等の申請に係る審査、指導等により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図る。
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る。

令和 4年度の実施内容
□風致地区内許可申請書：118件
□緑の保全地区内届出書：38件

令和 4年度の改善内容
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、関係部署に対して、年度ごとの目標や実績の照会を行い、確実に施策を実行できるよう調整した。

現在認識している課題
□引き続き、緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る必要がある。

【事業の評価】
【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか
総合評価 法令等により市が実施しなければならない
都市計画法、都市緑地法に基づく事務事業
【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか
総合評価 整合性はある

【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか
総合評価 貢献度が大きい

【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか
総合評価 概ね実行している

【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか
総合評価 類似事業はない/統合はできない

【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか
総合評価 できない

【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか
総合評価 コスト削減の余地はない

【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か
総合評価 負担を求めるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】
令和 5年度の目標・改善内容
□風致地区及び緑の保全地区内における建築行為等の申請に係る審査、指導等により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図る。
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る。

今後の課題
□緑の基本計画に基づく施策の推進及び進捗状況の把握
今後の取組・方向性
□風致地区及び緑の保全地区内における建築行為等の申請に係る審査、指導等により、緑地の適正な保全及び緑化の推進を図る。
□緑の基本計画に基づく施策を推進するため、緑化施策に取り組む部署等との連携・調整を図る。

【総合評価】
緑地の適正な保全及び緑化の推進を図るため有効かつ適正な事務事業であり、引き続き関係機関と連携し、取組を進める必要がある。
妥当性 あり
達成度 概ね達成した
改善余地 改善の余地はない
今後の方向 現状維持

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

事務事業名: まちの景観形成等に関する事務
事務事業番号: 050902010465
担当所属: 都市政策部都市戦略室まちづくり課
担当課長名: 谷崎 美穂

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像: 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市
総合計画: 施策分野 05 都市基盤, 施策目標 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている, 基本施策 02 2 良好な景観を守り、魅力を伝えます, 主な施策 01 1 良質な都市景観への誘導
課題別計画: 景観形成基本計画、景観計画
事業期間: 平成 8年度 ~ 会計種別: 一般会計 事業種別: 自治事務
根拠法令等: 芦屋市都市景観条例、景観法
実施区分: 直営、委託 財源: 市 施設種別:

【事業概要】

事業概要
【対象】 市民
【意図】 芦屋の景観を守り、育てていくことで緑ゆたかな美しいまちづくりの実現を図る。
【大きな目的】 良好で美しい都市景観の保全、育成
【全体概要】
□芦屋市都市景観条例に基づく大規模建築物届出制度及び景観アドバイザー会議による助言・誘導 (H8~H21.7)
□景観法に基づく景観地区制度の導入後の大規模建築物届出制度の継承、景観アドバイザーによる協議型景観誘導、認定制度による実効性の向上 (H21.7~)
□特別景観地区の指定
□景観計画に基づく良好な景観の形成
□景観重要建造物等の指定
□表彰制度の創設

【事務事業の経費】

年度別経費表: 令和3年度決算, 令和4年度決算, 令和5年度予算
事業費: 11,435千円 (令和3), 13,259千円 (令和4), 5,885千円 (令和5)
うち人件費合計: 8,373千円 (令和3), 11,374千円 (令和4)
事務費の内訳: 国費, 特定県費, 財市債, その他, 一般財源
活動配分: 正職員, 会計年度任用職員
減価償却費, 他部門経費

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標
□景観地区内の認定申請に関する事務

令和 4年度の実施内容
□景観アドバイザー会議 開催回数: 12回、助言・指導件数: 20件
・大規模建築物等景観協議届出書: 16件
□景観認定審査会 開催回数: 11回、審議件数: 19件
□景観地区内における建築物等の認定申請
・大規模建築物認定件数: 23件 ・その他の建築物認定件数: 357件
・工作物認定件数: 39件
□芦屋川特別景観地区内における建築物等の認定申請
・大規模建築物認定件数: 1件 ・その他の建築物認定件数: 7件
・工作物認定件数: 2件

令和 4年度の改善内容
□景観関連施策等の継続的な実施

現在認識している課題
□景観施策に関する制度等の更なる周知及び事業の拡充等による市民意識の高揚

【事業の評価】

目的妥当性評価: 事業実施に妥当性があるか (総合評価: 法令等により市が実施しなければならない)
目的妥当性評価: 前期基本計画との整合性はあるか (総合評価: 整合性はある)
目的妥当性評価: 総合戦略の推進に貢献しているか (総合評価: 貢献度が大きい)
有効性評価: 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか (総合評価: 概ね実行している)
有効性評価: 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか (総合評価: 類似事業はない/統廃合はできない)
効率性評価: 手段変更によって費用対効果をあげることができるか (総合評価: できない)
効率性評価: 成果を低下させずに、コストを削減できるか (総合評価: コスト削減の余地はない)
効率性評価: 受益者負担を求めることができる事業か (総合評価: 負担を求めるべき事業ではない)

【今後の対応・方向性】

令和 5年度の目標・改善内容
□景観地区内の認定申請に関する事務

今後の課題: □景観施策に関する制度等の更なる周知及び事業の拡充等による市民意識の高揚
今後の取組・方向性: □景観関連施策等の継続的な実施

総合評価: 景観計画等に基づく良好な景観形成を図るため有効かつ適正な事業であり、引き続き関連施策の継続的な実施に取り組む必要がある。
妥当性: あり
達成度: 概ね達成した
改善余地: 改善の余地はない
今後の方向: 現状維持

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 屋外広告物に関する事務, 都市政策部都市戦略室まちづくり課, 050902010464, 谷崎 美穂.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes 芦屋の将来像, 総合計画 (策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 対象 (市民), 意図 (屋外広告物の設置の許可等), 大きな目的 (よりよい広告物景観の形成).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について, 注. Includes 事業費, うち人件費合計, 活動配分, うち経費, 事業費の増減理由.

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標, 内容. Includes 補助制度の周知に努め, 屋外広告物条例の規定に適合しない屋外広告物の早期改修・撤去を促進する.

Table with 2 columns: 令和 4年度の実施内容, 内容. Includes 芦屋市屋外広告物条例に基づく許可 申請件数: 178件, 芦屋市屋外広告物条例に基づく公共届 届出件数: 33件, etc.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容, 内容. Includes 屋外広告物条例の規定に適合しない屋外広告物を掲出している所有者等に対して, 文書等により条例内容の周知を行った.

Table with 2 columns: 現在認識している課題, 内容. Includes 屋外広告物条例の規定に適合しない屋外広告物の早期改修・撤去の促進.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 総合評価. Includes 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか), etc.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容, 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes 屋外広告物条例の規定に適合しない広告物の早期改修・撤去を促進するため, 補助事業 (令和6年3月31日まで延長) の活用を図る.

Table with 2 columns: (総合評価), 内容. Includes 屋外広告物は周辺環境へ多大な影響を与える景観要素であることから, 良好な広告景観の形成を図るため有効かつ適正な事務事業であり, etc.

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

事務事業名 霊園整備事業 事務事業番号 050903010650
担当所属 市民生活部環境・経済室環境課 担当課長名 長良 晶子

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市
総合計画 施策分野 05 都市基盤
施策目標 09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策 03 3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます
主な施策 01 1 公園ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理
課題別計画
事業期間 平成22年度 ~ 会計種別 一般会計 事業種別 自治事務
根拠法令等 墓地、埋葬等に関する法律、戸屋市霊園の設置及び管理に関する条例
実施区分 直営 財源 市 施設種別 その他

【事業概要】

事業概要
【対象】 霊園利用者、霊園参拝者
【全体概要】 □霊園敷地内整備
【意図】 霊園内の園路や緑地等の整備
多様なニーズに応えるための施設整備
【大きな目的】 公園墓地としての再整備
来園者への安全性・利便性の向上

【事務事業の経費】

年度 単位 令和 3年度 決算 令和 4年度 決算 令和 5年度 予算
合計 千円 488,474 10,414 133,901
事業費 千円 488,474 10,414 133,901
特 国費 千円 0 0 0
定 県費 千円 12,000 0 0
財 市債 千円 355,000 0 0
源 その他 千円 65,210 0 0
一般財源 千円 56,264 10,414 133,901
うち人件費合計 千円 9,501 10,414
活動配分 人 1,400 1,500
正職員 人 1,200 1,350
会計年度任用職員 人 0,200 0,150
うち経費 千円 4,291 0
減価償却費 千円 0 0
他部門経費 千円 4,291 0

事業費の増減理由(令和 3年度から令和 4年度の変化について)
合葬式墓地・管理棟建設工事の完了により、事業費が減少したため。

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標
老朽化した道路等施設を改修し、良好な公園墓地としての再整備

令和 4年度の実施内容
霊園敷地内整備工事の着手(繰越事業)
重力式擁壁 58m3
ボーリング工 7本
As舗装 1,020m2
洗浄工 320m
高木伐採 10本
側溝工 149m
転落防止柵 570m

令和 4年度の改善内容
中長期的な視点に立ち、整備箇所の優先度を検討した。

現在認識している課題
霊園全体の老朽化が著しいことから、安全面に配慮しながら計画的に道路等の整備や老朽化した施設の改築・更新を実施する必要がある。

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか
総合評価 現段階では市による実施が妥当である
市営の霊園の整備をすることが明確である。
【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか
総合評価 整合性はある
新たな納骨方法を検討し、必要な施設を整備するなど修景に配慮した公園墓地として再整備に取り組んでいる。
【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか
総合評価 該当なし
【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか
総合評価 改革終了/計画どおり実行中
安全で快適に利用できるよう、安全面の整備や老朽化した施設の改築・更新を行うなど、計画的な整備に取り組んでいる。
【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか
総合評価 類似事業はない/統廃合はできない
類似する事業はない。
【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか
総合評価 できる
既存施設を計画的に維持・補修、あるいは有効利用することによって、ある程度改善の余地がある。
【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか
総合評価 ある程度のコスト削減余地あり
既存施設を計画的に維持・補修、あるいは有効利用することによって、ある程度改善の余地がある。
【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か
総合評価 負担を求めるべき事業ではない
市営の公園墓地であり、霊園利用者以外の市民も利用するため。

【今後の対応・方向性】

令和 5年度の目標・改善内容
安全面に配慮した計画的な整備や、老朽化した施設の改築・更新を実施する。

今後の課題
修景計画を意図した霊園整備をする必要がある。
今後の取組・方向性
修景に配慮した公園墓地として再整備を行う。

【総合評価】
霊園内施設の整備を実施して、墓参者への安全対策や利便性の向上を図っている。
合葬式墓地を開設した。
妥当性 あり
達成度 達成した
改善余地 ある程度改善の余地がある
今後の方向 拡大・充実

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市公園の管理・運営事業) and 事務事業番号 (050903010469). Includes 担当所属 (都市政策部都市基盤室道路・公園課) and 担当課長名 (石濱 晃生).

【事務事業基本情報】

Table containing 芦屋の将来像 (人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市), 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画 (特になし), 事業期間, 根拠法令等, and 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】市民・公園利用者, 【意図】公園・緑地・広場の管理を行う, 【大きな目的】都市公園の適正な管理を行い利用者の増加を図る) and 【全体概要】 (開発行為による提供公園について, 公園等に接する所有者と申請に基づいて立会いを行い, 境界を確定し, 協定を締結する, etc.).

【事務事業の経費】

Table showing financial data for 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, and 令和 5年度 予算. Includes 事業費 (14,475千円), うち経費 (10,996千円), and 減価償却費 (0千円).

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標 (公園の適正な管理を行う) and 令和 4年度の実施内容 (都市公園占用・行為等の許認可業務, 各種システムの管理, etc.).

Table with 2 columns: 令和 4年度の実施内容 (都市公園占用・行為等の許認可業務, 各種システムの管理, etc.) and 令和 4年度の改善内容.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容 and 現在認識している課題.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 総合評価 (法令等により市が実施しなければならない), 目的妥当性評価 (前期基本計画との整合性はあるか), 総合評価 (整合性はある), etc.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容 (都市公園の適切な管理を行う) and 今後の課題 (公園活性化や賑わい創出の拠点として, 宮塚公園のようなあり方を, 他の公園にも広げていくことを検討する必要がある).

Table with 2 columns: 今後の取組・方向性 (地域や事業者と連携しながら公園を適正に管理していく) and 総合評価 (妥当性: あり, 達成度: 概ね達成した, etc.).

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 都市公園施設整備事業, 都市政策部都市基盤室基盤整備課, 050903010673, 竿尾 博司.

【事務事業基本情報】

Table with sections: 戸書の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with columns: 事業概要, 全体概要. Includes details about park facilities, safety improvements, and budget utilization.

【事務事業の経費】

Table with columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について. Includes sub-totals for personnel and other expenses.

事業費の増減理由(令和3年度から令和4年度の変化について)
公園施設の更新数が増加したため。

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標
□長寿命化計画に基づき施設の更新を図る。その際、将来の公園利用形態及び地域のニーズを考慮し、施設を計画的に配置する。
□誰もが安全に安心して公園を利用できるように、公園施設のバリアフリー化を促進する。
□老朽化している施設について、補修を行う。

Table with columns: 令和 4年度の実施内容, 令和 4年度の改善内容. Lists various park improvement projects and their budgets.

令和 4年度の改善内容
公園遊具更新工事において、地域と協議を重ねて設計し、工事を施工した。

現在認識している課題
国庫補助金が要望額どおりに交付されるかが不確定であり、必要な施設更新が計画どおりに進んでいないため、財源の確保や施設更新の手法の見直しを検討していく必要がある。

【事業の評価】

Table with columns: 目的妥当性評価, 総合評価, 効果性評価, 効率性評価. Evaluates the project's impact, efficiency, and cost-effectiveness.

【今後の対応・方向性】

令和 5年度の目標・改善内容
引き続き、施設の更新、バリアフリー化を中心に事業を進める。

今後の課題
老朽化している施設が多いため、計画的に施設更新を行う必要があるが、国庫補助金が要望どおりに交付されるか不確定なため、財源の確保や施設更新の手法等、見直しを検討する必要がある。

今後の取組・方向性
公園の整備や施設の改修に際しては、地域と十分に協議を行い、地域の声を反映させる事により、地域活動の拠点となり、また市民に使っていただける公園となるような整備を行う必要がある。

Table with columns: (総合評価), 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向. Provides a summary of the project's overall performance and future outlook.

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 2 columns: 事務事業名 (都市公園維持管理事業), 事務事業番号 (050903014046), 担当所属 (都市政策部都市基盤室道路・公園課), 担当課長名 (石濱 晃生)

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 左側 (総合計画, 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分) and 右側 (内容: 人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市, 05 都市基盤, 09 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている, 03 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます, 01 1 公園ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理, 令和 2年度 ~, 一般会計, 自治事務, 直営、委託, 市, 公園)

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (【対象】公園利用者, 【意図】公園利用者が安全で快適な利用が図れるよう、施設の維持管理を行う。), 【全体概要】 (公園施設 (便所・園庭) の清掃業務, 公園施設 (便所・遊具・水道) の維持補修, 遊具点検業務, パトロール業務, 苦情対応), 【大きな目的】良好な公園・緑地等の保全を図る。

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について (住民1人当たり (円), 1世帯当たり (円), 人口, 世帯数), 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, その他, 一般財源), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費), 事業費の増減理由 (令和 3年度から令和 4年度の変化について)

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標: 良好な公園・緑地等の保全を図る。

令和 4年度の実施内容: 公園清掃業務 25件 48,418千円, 遊具安全点検 1件 2,666千円, 施設補修業務 56件 22,975千円

令和 4年度の改善内容: 現場状況に応じた適切な維持管理に務めた。

現在認識している課題: 令和 5年度より施設維持管理業務の包括管理業務委託を予定している。

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか: 総合評価 法令等により市が実施しなければならない 都市公園法に基づき、適切に維持管理する必要がある。

【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか: 総合評価 整合性はある 公園ごとの特性に合わせた維持管理を実施している。

【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか: 総合評価 該当なし

【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか: 総合評価 概ね実行している

【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか: 総合評価 類似事業はない/統廃合はできない

【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか: 総合評価 できる 包括管理業務委託の導入により事務の効率化は図れる。

【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか: 総合評価 ある程度のコスト削減余地あり 令和 5年度より包括管理業務委託を実施予定である。

【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か: 総合評価 適正な負担を求めている 条例に基づき、使用料、占用料を求めている。

【今後の対応・方向性】 令和 5年度の目標・改善内容: 公園施設を常に良好な状態に保持するよう維持管理を行う。

今後の課題: 包括管理業務委託に円滑に移行できるよう体制を整えること。 今後の取組・方向性: 令和 5年度より施設維持管理業務について、包括管理業務委託を実施予定である。

【総合評価】 安全安心に利用できるよう適切な維持管理を実施するため、あらたに包括管理業務委託の導入するなど持続可能な手法による維持管理が必要である。 妥当性: あり, 達成度: 概ね達成した, 改善余地: ある程度改善の余地がある, 今後の方向: 現状維持

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます

【主な施策】 1 公園ごとの特性に合わせた更新、活用、維持管理

事務事業 番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和4年度目標	実施内容
050903010582	芦屋市霊園維持 管理業務	市民生活部環 境・経済室環境 課	霊園使用者、霊園参 拝者	霊園の維持管理	公共の福祉及び公衆衛生の向上	66,653	59,162	霊園の維持管理と運営の実施 高齢化している来園者に対する安全 性の確保のため、手摺や転落防止柵 の設置など安全対策を実施	霊園維持費負担金の徴取 4,473件 許可書書換え等 462件 許可書書き換え・再交付 40件 相続承継 183件 改葬許可 237件 埋葬・埋蔵証明 2件 合葬式墓地記名板設置 258件 霊園敷地内安全対策工事の実施

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	3 地域の価値を高める公共空間の活用を進めます

【主な施策】2 都市施設のユニバーサルデザインの推進

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度目標	実施内容
050903020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市政策部都市戦略室建築課	市建築物の利用者、使用者	市建築物は市民の豊かな暮らしを支える共有の財産として、親しみやすく、便利でかつ安全であり、それぞれの用途に応じた機能を十分に発揮できるものとする。	まちづくりの基本的施策を実現させるための基盤でもある市建築物の整備を的確かつ効率的に行う。	10,786	9,343	公共施設の改修工事に合わせ、ユニバーサルデザインを考慮した計画、設計及び工事監理等を実施する。	工事件数 17件 工事合計金額 360,970,364円 設計・調査等業務委託件数 2件 設計・調査等業務委託合計金額 17,930,000円 阪神7市1町建築営繕連絡協議会主管者会議 2回 阪神7市1町建築営繕連絡協議会実務者会議 12回 (建築部会5回、電気部会3回、機械部会4回)

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

事務事業名	住宅関連一般事務	事務事業番号	050904020421
担当所属	都市政策部都市戦略室建築住宅課	担当課長名	尾高 尚純

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	05 都市基盤	
	施策目標	09 9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている	
	基本施策	04 4 良質な住環境を維持し、住宅ストックを活用します	
	主な施策	02 2 住宅ストックの効果的な活用	
課題別計画	芦屋市営住宅等ストック総合活用計画		
事業期間	平成17年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	公営住宅法、芦屋市営住宅の設置及び管理に関する条例他		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 住宅関連に資するもの</p> <p>【意図】 住宅関連に係る一般事務</p> <p>【大きな目的】 住宅関連事務の円滑化を図り、市民の住環境の向上を目指す。</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>市営住宅等募集（住宅困窮者登録）に係る事務 <input type="checkbox"/>住宅使用料等に係る明渡し訴訟の提起 <input type="checkbox"/>その他一般事務経費 <input type="checkbox"/>芦屋市営住宅等ストック総合活用計画に関する事務</p>
---	--

【事務事業の経費】

年度	単位	令和 3年度 決算	令和 4年度 決算	令和 5年度 予算	令和 4年度決算について
合計	千円	17,076	9,621	3,158	住民1人当たり(円) 102.79
事業費	千円	17,076	9,621	3,158	1世帯当たり(円) 225.83
特 国費	千円	43	0	0	人口 93,596
特 定 県費	千円	2,187	0	0	世帯数 42,603
財 市債	千円	0	0	0	
源 その他	千円	9,718	4,671	3,158	令和4年4月1日現在の住民基本台帳(外国人含)より
一般財源	千円	5,128	4,950	0	特記事項・備考
うち人件費合計	千円	6,950	7,693		特になし。
活動配分	人	1,200	1,300		
正職員	人	0,750	0,850		
会計年度任用職員	人	0,450	0,450		
うち経費	千円	0	0		
減価償却費	千円	0	0		
他部門経費	千円	0	0		

事業費の増減理由(令和3年度から令和4年度の変化について)
 不動産鑑定、法改正のシステム改修業務委託等が完了したこと、大原町売却に伴い管理費修繕積立金が減ったため

【令和4年度の実施内容】

令和4年度目標	公営住宅の管理運営
令和4年度の実施内容	口座振替処理の委託化
令和4年度の改善内容	職員が行っていた口座振替処理を委託化し業務の効率化を図った。
現在認識している課題	なし

【事業の評価】

【目的妥当性評価】事業実施に妥当性があるか	総合評価	法令等により市が実施しなければならない
		公営住宅法他
【目的妥当性評価】前期基本計画との整合性はあるか	総合評価	整合性はある
		住宅関連施策の推進
【目的妥当性評価】総合戦略の推進に貢献しているか	総合評価	貢献度が中程度
		住宅関連施策の推進により、一定の貢献はある
【有効性評価】評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか	総合評価	概ね実行している
		公営住宅を運営し、遂行している。
【有効性評価】同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか	総合評価	類似事業はない/統廃合はできない
		公営住宅法による事業のため
【効率性評価】手段変更によって費用対効果をあげることができるか	総合評価	できない
		公営住宅法による事業のため
【効率性評価】成果を低下させずに、コストを削減できるか	総合評価	コスト削減の余地はない
		公営住宅法による事業のため
【効率性評価】受益者負担を求めることができる事業か	総合評価	適正な負担を求めている
		公営住宅法により、適正な負担を求めている

【今後の対応・方向性】

令和5年度の目標・改善内容	安定的な公営住宅運用の実施	
今後の課題	なし	
今後の取組・方向性	安定的な公営住宅運用の実施	
【総合評価】	妥当性	あり
	達成度	概ね達成した
	改善余地	改善余地がある
	今後の方向	拡大・充実

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include '住宅政策に関する事務', '都市政策部都市戦略室建築住宅課', '050904024049', '尾高 尚純'.

【事務事業基本情報】

Table with multiple rows: 戸屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (対象, 意図, 大きな目的), 全体概要 (住宅政策の立案, マンション共用部分バリアフリー改造助成事業, etc.).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について (住民1人あたり, 1世帯あたり, 人口, 世帯数), 特記事項・備考.

事業費の増減理由(令和 3年度から令和 4年度の変化について)

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標, 令和 4年度の実施内容. Includes checkboxes for various housing policy implementation items.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容, 現在認識している課題. Includes checkboxes for improvement and recognition items.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容, 現在認識している課題. Includes checkboxes for improvement and recognition items.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容, 現在認識している課題. Includes checkboxes for improvement and recognition items.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容, 現在認識している課題. Includes checkboxes for improvement and recognition items.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価, 総合評価. Item: 事業実施に妥当性があるか.

Table with 2 columns: 目的妥当性評価, 総合評価. Item: 前期基本計画との整合性はあるか.

Table with 2 columns: 目的妥当性評価, 総合評価. Item: 総合戦略の推進に貢献しているか.

Table with 2 columns: 有効性評価, 総合評価. Item: 評価結果や計画立案された改進黨を着実に実行しているか.

Table with 2 columns: 有効性評価, 総合評価. Item: 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか, その事業と統合/代替できないか.

Table with 2 columns: 効率性評価, 総合評価. Item: 手段変更によって費用対効果をあげることができるか.

Table with 2 columns: 効率性評価, 総合評価. Item: 成果を低下させずに, コストを削減できるか.

Table with 2 columns: 効率性評価, 総合評価. Item: 受益者負担を求めることができる事業か.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容, 今後の課題, 今後の取組・方向性.

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性.

Table with 2 columns: (総合評価), 住宅都市として良質な住環境を維持・向上させるため有効かつ適正な事務事業であり、引き続き住宅政策関連施策の継続的な実施に取り組む必要がある.

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	4 良質な住環境を維持し、住宅ストックを活用します

【主な施策】 1 長期的な市営住宅のあり方の検討

事務事業 番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和4年度目標	実施内容
050904010419	市営住宅等改良 改修工事	都市政策部都市 戦略室建築住宅 課	市営住宅等の入居者	健康で文化的な生活を営むに足る 住宅の整備。	住宅及び住環境の計画的な改良改修 によって、市民生活の安定と社会福 祉の増進に寄与すること	22,368	11,311	中長期的な改良改修工事	<input type="checkbox"/> 上宮川町住宅1、2号棟駐輪場改修工事 6,587,944円 <input type="checkbox"/> 南芦屋浜団地5号棟給水ポンプ更新工事 5,577,000円 <input type="checkbox"/> 翌年度に向けた予算確保を実施

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	その他

【主な施策】その他事務事業（法定受託、経常業務など）

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度目標	実施内容
050905030416	市営住宅等管理業務	都市政策部都市戦略室建築住宅課	市営住宅、改良住宅、県公社及び従前居住者用住宅の入居者	住宅の経常的な維持管理等	良好な住宅及び住環境の維持保全によって、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること	514,982	496,902	指定管理者の事業計画の進捗状況に係る確認と徹底	【指定管理者による管理運営】 市営住宅等指定管理料（155,570千円） 入退去事務及び退去後の修繕 住宅使用料等の徴収 エレベーター等の設備保守点検 各団地（住戸）の営繕等の維持管理
050905030583	芦屋市霊園使用者募集	市民生活部環境・経済室環境課	市民	墓地の提供	墓地の提供	10,561	9,817	一般墓地及び合葬式墓地使用者の募集	一般墓地使用許可 41件 合葬式墓地使用許可 352件 霊園使用者選考委員会の開催
050905030584	芦屋市火葬場維持管理業務	市民生活部環境・経済室環境課	火葬場利用者	火葬場の運営管理	公衆衛生の向上及び公共の福祉	75,945	65,762	火葬場施設の維持管理と運営の実施 老朽化した施設の更新	火葬件数 1,150件（人体1,051件、動物99件（犬104匹、猫120匹、その他427匹）） 証明書発行 118件（火葬済証明書67件、分骨証明書51件） 指定管理者による施設管理運営業務の実施 聖苑火葬設備保守等業務委託の実施
050905030379	住居表示の変更及び実施	都市政策部都市戦略室都市政策課	市民	住所の表示をわかりやすくし、市民生活の便宜を向上させる。	住み良いまちづくりに寄与する。	11,413	9,119	住居表示実施区域の整備 住居表示台帳管理システムの運用及び管理 統合地理情報課金システムの運用及び管理	住居表示実施区域の整備 住居番号付定件数 229件 住居表示に関する証明書の交付 34件 都市計画図面等の発行 都市計画資料出力枚数 7,489枚 白地図等発行枚数 19枚 都市計画に関する証明書の交付 1件
050905030386	土地区画整理事業に伴う清算金の徴収及び交付	都市政策部都市戦略室都市政策課	小槌工区 宮塚町及び打出小槌町	鳴尾御影線の整備と沿線の土地利用増進	土地区画整理事業の清算	1,051	1,056	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務	清算金徴収額 調定額 2,789,855円 収納額 62,400円
050905030551	都市建設部一般事務	都市政策部都市戦略室都市政策課	都市建設部職員	□建設行政に係る事務の総括をおこなう。□都市建設部の施策等に係る企画調整及び進行管理を行う。□都市建設部の予算及び決算に関する総括事務を行う。□土木積算システムの管理・運営を行う。	□都市建設部内の事務の統括を行う。□土木積算システムの良好な管理・運営を行う。	6,449	6,074	都市建設部内の事務の統括 土木積算システムの運用及び管理	兵庫県積算共同利用システム 登録者 74名 権利使用料 2,786,520円 兵庫システム協議会及び担当者会への参加 協議会 0回 担当者会 1回（書面開催）
050905030425	南芦屋浜団地の建設費（割賦金）	都市政策部都市戦略室建築住宅課	災害公営住宅（南芦屋浜団地）の建設に伴う割賦金	災害公営住宅（南芦屋浜団地）の建設に伴う割賦金	良好な住宅・住環境の整備	99,679	99,741	良好な住宅・住環境の整備	災害公営住宅（南芦屋浜団地）の建設に伴う割賦金

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	その他

【主な施策】その他事務事業（法定受託、経常業務など）

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度目標	実施内容
050905030237	災害復興住宅特別融資制度	都市政策部都市戦略室建築住宅課	阪神・淡路大震災により被害を受けた方で、芦屋市内で自ら住むための住宅を建設・購入又は改良（増築、改築、修繕工事）される方に対し、取扱金融機関からの融資を容易にすること。	阪神・淡路大震災により被害を受けた方で、芦屋市内で自ら住むための住宅を建設・購入又は改良（増築、改築、修繕工事）される方に対し、取扱金融機関からの融資を容易にすること。	阪神・淡路大震災により被害を受けた方に、一刻も早く自らの住宅を確保し早期に再建復興を図る。	1,996	1,742	阪神・淡路大震災被災者の金融機関からの融資を容易にするため、融資資金の一部を取扱金融機関へ預託し、借入れを容易にする	阪神・淡路大震災により被害を受けた方で、芦屋市内に自ら住むための住宅を建設又は改良（増築・改築・修繕工事）される方に対し、取扱金融機関からの融資を容易にするため、本市が融資資金の40分の1に相当する額を取扱金融機関へ預託した。
050905030427	兵庫県住宅再建共済制度	都市政策部都市戦略室建築住宅課	県内の住宅所有者（マンションの場合、各区分所有者が対象）	自然災害の被災者の生活基盤の回復を促し、被災地域の早期再生を図る。	次なる災害に備える相互扶助	896	896	当該制度の周知・啓発と加入者数の増加	台風等災害発生時に随時ホームページに掲載することにより制度の周知・啓発を実施。 広報に周知・啓発となる記事を掲載 本庁北館入口付近にて、当該制度加入相談窓口を月1回実施
050905030468	芦屋市総合公園整備事業（償還）	都市政策部都市基盤室道路・公園課	市民、公園利用者	南芦屋浜地区に既成市街地で整備が困難なスポーツ施設を設置するほか、文化・教養を育む施設の導入を図るとともに、市の広域避難地及び広域防災機能を備えた総合公園を整備する。	大気汚染対策緑地整備事業で整備し、計画的に償還を行う。	468,871	460,263	償還金の償還	償還金の償還 459,087千円
050905030367	地区計画等の策定に関する事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課	市民	市民に身近な地区レベルで、市民の意向を反映させて、建築物の用途、形態等の制限をきめ細かく定めることにより、その地区にふさわしいまちづくりを行う。	それぞれの地域にふさわしいまちなみの形成（市民主導によるまちづくり）	8,333	9,102	□まちづくり活動団体への活動支援等 □地区計画の届出審査等による地域の特性に応じたまちづくりの推進	□地区計画 届出件数：170件 □まちづくり協定 報告件数：46件 □まちづくり連絡協議会 開催回数：1回
050905030365	都市計画関係等一般事務	都市政策部都市戦略室都市政策課	市民	都市計画について専門的な第三者の意見を伺い、住民の合意形成を円滑化する。都市計画に関する基礎資料として、土地利用や建物状況など、都市の現況及び動向を把握する。基本図、総括図等を作成し、都市の現況と都市計画を示す。各種法令等に基づく届出、審査等の手続き並びに協議を行う。国道43号の環境改善に向けた対策等を協議する。	都市計画の決定に関する事務等を行う。都市計画を見直す際の基本的な資料を作成する。土地利用規制及び都市施設等を表示し都市計画の内容を明確にする。国道43号沿道の環境改善を図る。	8,443	7,587	□住みよいまちづくりを推進するため、都市計画の決定等に関する事務を行う。 □都市計画の決定等に関する事務を行う。 □都市計画情報について変更があれば迅速に更新作業（窓口システム、ホームページ）を行う。 □都市計画基礎調査及び都市計画現況調査にあたり、地理情報システム（GIS）を積極的に活用し資料作成を行う。	□都市計画に関する調査・回答：50件 □都市計画道路の明示申請：16件 □都市計画法53条に基づく許可申請：5件 □公有地拡大の推進に関する法律・国土利用計画法に基づく届出：13件 □都市計画情報の更新 ・都市計画情報管理システム保守業務委託〔440千円〕 ・共通地図データ更新業務委託〔1,1910千円〕 □都市計画法に基づく基礎調査 ・土地利用状況調査、建物現況（滅失等）調査、農地転用状況調査、新築状況調査 □都市計画現況調査

施策目標	9 住宅都市の魅力が受け継がれ、高められている
基本施策	その他

【主な施策】その他事務事業（法定受託、経常業務など）

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度目標	実施内容
050905030369	開発指導等関係一般事務	都市政策部都市戦略室まちづくり課	宅地開発や建築物を建築しようとする個人、法人及び周辺市民	宅地開発や建築物の建築行為において、まちづくり条例等に沿った建築計画を行うことにより良好な住環境を維持・保全及び育成する。	住環境の維持・保全及び育成について、基本となる事項その他必要な事項を定め、市、指定確認検査機関、事業主、建築主及び市民等の責務を明らかにすることにより、もって住みよいまちの実現に資すること。	21,902	29,261	良好な住環境の維持、保全及び育成の促進	1 住みよいまちづくり条例に係る指導・審査 (1)宅地開発事前協議届 受付件数 11件、処理件数 5件 (2)特定建築物事前協議届 受付件数 14件、処理件数 15件 (3)公園等整備協力金 6件 35,802千円 (4)公園等整備帰属 0箇所 0㎡ (5)建築物建築届 220件 (6)芦屋市住環境紛争調定申請受付 0件 (7)届出のあった事業に対する要望書等 2件 (8)住宅の規模別件数 一戸建て住宅 197件、集合住宅 13件 2 駐車場法による届出 0件 3 駐車場附置義務条例による届出 1件 4 開発行為許可申請等受付・経由事務 94件 5 宅地防災等 (1)宅地防災相談 0件、(2)宅地防災パトロール 1件、(3)防災パトロール(急傾斜地 危険箇所) 1回
050905030390	建築指導等に関する事務	都市政策部都市戦略室建築住宅課	建築物	建築物は基本的な生活基盤としての性格を有しており、その災害等に対する安全性を確保し、質の向上を図っていくことにより時代が要請する良質な建築物、豊かな生活空間を実現する。	快適で安全安心な住まいづくり・まちづくりの推進	27,774	29,194	確認検査の適正な実施の推進	①建築確認申請及び検査等件数4件 ②民間指定確認検査機関からの報告等受理733件 ③計画通知及び検査件数7件 ④許可申請等件数7件 ⑤特定建築物等の定期報告状況1163件 ⑥芦屋市建築審査会0回 ⑦福祉のまちづくり条例による届出等6件 ⑧建築物緑化計画届等4件 ⑨特定工作物解体等工事実施届60件 ⑩建築物環境性能評価書4件 ⑪建設リサイクル法による届出等222件 ⑫建築物省エネ法による届出等24件 ⑬長期優良住宅普及促進法による認定等件数172件 ⑭低炭素建築物新築等計画の認定件数12件
050905030384	J R芦屋駅北地区再開発事業	都市政策部都市基盤室都市整備課	ラ・モール芦屋店舗	再開発事業により取得した保留床の処分。	再開発事業により取得した保留床の処分。	2,881	1,743	保留床の賃貸管理	賃貸管理(過年度滞納繰分含む) □賃料 調定額 11,775千円 □雑入(管理費) 調定額 2,805千円 収入額 6,240千円 収入額 829千円 未収額 5,535千円 未収額 1,976千円
050905030389	都市計画関係等その他一般事務	都市政策部都市基盤室都市整備課	整備地区	事業関連情報の収集	事業関連情報の収集	971	1,008	都市計画事業関連の情報収集を行う。	□協議会活動(意見交換、勉強会、情報誌発行等)を通じた情報の交換・収集・分析 ・全国市街地再開発協会会費 80千円 ・兵庫県土地区画整理事業推進協議会会費 1千円
050905030554	都市計画事業特別公有財産評価委員会	都市政策部都市基盤室都市整備課	地権者	都市計画事業その他の事業に係る公有財産の取得、交換または処分に関する価格決定	適正な財政運営	1,110	1,104	J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業に係る用地取得、処分等の価格に関する審議を行う。	□特別公有財産評価委員会の開催 3回 ・J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業用地の審議について ・J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業用地及び建物の審議について

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 道路・橋梁の修繕事業, 都市政策部都市基盤室基盤整備課, 051001010399, 竿尾 博司.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 内容, 値. Includes 戸書の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 対象, 意図, 大きな目的, 全体概要 (橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁修繕事業の設計及び工事).

【事務事業の経費】

Table with 6 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について. Includes 合計, 事業費, うち経費, 減価償却費, 他部門経費.

事業費の増減理由(令和 3年度から令和 4年度の変化について)
橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁定期点検を実施したため。

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標, 内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁修繕設計及び工事の実施。

Table with 2 columns: 令和 4年度の実施内容, 内容. Lists various bridge maintenance projects with costs.

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容, 内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、適切に工事を実施し、機能維持と予算の平準化を図る。

Table with 2 columns: 現在認識している課題, 内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づく、事業の実施。

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 評価内容. Includes 目的妥当性評価, 有効性評価, 効率性評価, 効果性評価.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容, 内容. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づく、修繕設計及び工事の実施。

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes 橋梁長寿命化修繕計画に基づいた計画的な維持修繕と予算の確保.

Table with 2 columns: (総合評価), 内容. Includes 妥当性, 達成度, 改善余地, 今後の方向.

施策目標	10 持続可能なインフラ整備が進んでいる
基本施策	1 持続可能な交通インフラを保全します（道路・橋梁）

【主な施策】2 道路の適切な維持管理

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度目標	実施内容
051001020372	J R北芦屋駅周辺公共施設維持管理業務	都市政策部都市基盤室道路・公園課	J R芦屋駅前北広場の利用者。	J R芦屋駅北周辺の公共施設を維持管理し、市民に安全快適な駅周辺空間を確保するため。	芦屋の顔としてJ R芦屋駅周辺の安全で快適な環境を提供する、適正な道路及び芦屋駅前北広場の管理を図る。	28,757	23,128	芦屋の顔としてJ R芦屋駅周辺の安全で快適な環境を提供する。適正な道路及び芦屋駅前北広場の管理を図る。	<input type="checkbox"/> J R芦屋駅前広場清掃・植栽等管理業務委託 11,184千円 <input type="checkbox"/> その他業務委託 783千円 <input type="checkbox"/> 再開発ビル周辺公共施設等補修工事 2,750千円
051001020400	道路の管理に関すること	都市政策部都市基盤室道路・公園課	道路を利用する人	市内を安全かつ快適に移動できる	市内を安全に安心して移動できることで、人々のまちを大切にしたい心や暮らし方をまちなみにつなげる	92,415	94,689	市内の道路を適切に管理する	<input type="checkbox"/> 道路占用等申請（一時使用、駅前広場含む） <input type="checkbox"/> 官民有地境界協定（法定外公共物及び立会い、証明含む） <input type="checkbox"/> 道路敷地寄附採納 <input type="checkbox"/> 宅地開発協議（32条協議含む） <input type="checkbox"/> 道路占用手会議 <input type="checkbox"/> 違反看板撤去パトロール <input type="checkbox"/> 道路に関する苦情・要望処理 <input type="checkbox"/> 道路幅員証明 <input type="checkbox"/> 建築物建築届に伴う指導 <input type="checkbox"/> 阪神間道路管理者連絡協議会及び分科会
051001020407	道路の補修工事	都市政策部都市基盤室道路・公園課	道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	一般交通に支障を及ぼさないよう、道路状況を良好な状態に保つための維持・修繕を行う。	道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	122,526	85,605	道路を常に良好な状態に保持し、一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	<input type="checkbox"/> 面的舗装改修 1件 817千円 <input type="checkbox"/> 市内一円舗装補修 29,599千円 <input type="checkbox"/> 市内一円構造物補修 16,692千円 <input type="checkbox"/> 宮塚橋ガス管付近擁壁補修工事 1,067千円 <input type="checkbox"/> 東山町11街区先擁壁補修工事 6,815千円 <input type="checkbox"/> 奥池町8街区先斜面復旧工事 10,898千円 <input type="checkbox"/> 奥池南町45街区先土留め対策工事 1,282千円 <input type="checkbox"/> 三条町19街区先すべり止めカラー舗装工事 1,287千円 <input type="checkbox"/> その他舗装改修 4件 363千円 <input type="checkbox"/> その他構造物補修 21件 5,024千円

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 環境処理センター施設改修事業, 市民生活部環境・経済室環境施設課, 051002020065, 尾川 貴志.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 総合計画 (Strategic Plan) and 課題別計画 (Task-specific Plan). Includes 政策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策, 事業期間, 会計種別, 事業種別, 実施区分, 財源, 施設種別.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要 (Project Overview) and 全体概要 (Overall Overview). Includes 対象 (Target), 意図 (Intent), 大きな目的 (Major Purpose).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度 (Fiscal Year), 単位 (Unit), 令和 3年度 決算 (FY3 Actual), 令和 4年度 決算 (FY4 Actual), 令和 5年度 予算 (FY5 Budget), 令和 4年度決算について (Regarding FY4 Actuals), 事業費の増減理由 (Reasons for Change in Project Costs).

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標 (FY4 Objectives) and 令和 4年度の実施内容 (FY4 Implementation Content).

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容 (FY4 Improvement Content) and 現在認識している課題 (Current Recognized Issues).

Table with 2 columns: 令和 4年度の改善内容 (FY4 Improvement Content) and 現在認識している課題 (Current Recognized Issues).

【事業の評価】

Table with 2 columns: 目的妥当性評価 (Objective Appropriateness Evaluation) and 有効性評価 (Effectiveness Evaluation). Includes 総合評価 (Overall Evaluation) for various criteria.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容 (FY5 Objectives/Improvement Content) and 今後の課題 (Future Issues).

Table with 2 columns: 今後の取組・方向性 (Future Initiatives/Directions) and 総合評価 (Overall Evaluation).

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

事務事業名	J R 芦屋駅南地区都市環境整備事業	事務事業番号	051003010634
担当所属	都市政策部都市基盤室都市整備課	担当課長名	灰佐 信祐

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	人がつながり 誰もが輝く 笑顔あふれる住宅都市		
総合計画	施策分野	05 都市基盤	
	施策目標	10 10 持続可能なインフラ整備が進んでいる	
	基本施策	03 3 市内交通の円滑化に向けて取り組みます	
	主な施策	01 1 J R 芦屋駅南地区再開発事業の推進	
課題別計画			
事業期間	平成23年度 ~ 令和10年度	会計種別	特別会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	都市再開発法他		
実施区分	直営、負担金	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	【全体概要】
【対象】 J R 芦屋駅南地区 (業平町他)	□ 芦屋らしい南玄関口となるよう J R 芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業を推進するとともに関連事業の取組を行う。 □ J R 芦屋駅南地区のまちづくり協議会活動を支援する。
【意図】 J R 芦屋駅南地区のまちづくり	
【大きな目的】 J R 芦屋駅南側の交通機能を高める	

【事務事業の経費】

年度	単位	令和 3年度 決算	令和 4年度 決算	令和 5年度 予算	令和 4年度決算について
合計	千円	1,535,972	1,559,066	2,987,635	住民1人当たり (円) 16,657.40
事業費	千円	1,535,972	1,559,066	2,987,635	1世帯当たり (円) 36,595.22
特 国費	千円	645,835	401,060	847,447	人口 93,596
定 県費	千円	0	0	0	世帯数 42,603
財 市債	千円	543,412	366,100	1,116,300	
源 その他	千円	167,376	62,449	63,448	令和 4年4月1日現在の住民基本台帳 (外国人含) より
一般財源	千円	179,349	729,457	960,440	特記事項・備考
うち人件費合計	千円	67,165	66,899		
活動配分	人	9,600	9,600		
正職員	人	8,700	8,700		
会計年度任用職員	人	0,900	0,900		
うち経費	千円	0	0		
減価償却費	千円	0	0		
他部門経費	千円	0	0		

事業費の増減理由 (令和 3年度から令和 4年度の変化について)
J R 芦屋駅改良工事、用地取得等の進捗により事業費が増加した。

【令和 4年度の実施内容】

令和 4年度目標	事業に対する地権者や市民の理解を得て、管理処分計画を決定すると共に、更なる用地取得等を進める。
----------	---

令和 4年度の実施内容	<input type="checkbox"/> 管理処分計画認可・公告 <input type="checkbox"/> J R 芦屋駅南地区第二種市街地再開発審査会の開催 2回 <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業特定建築者選定委員会 1回 <input type="checkbox"/> オープンミーティングの開催 <input type="checkbox"/> J R 芦屋駅南地区まちづくり協議会の開催 ・総会 1回 ・役員会 2回 <input type="checkbox"/> 用地取得 (7件) 478,971千円 <input type="checkbox"/> 移転補償 (13件) 205,882千円 <input type="checkbox"/> J R 芦屋駅改良工事等の施行に関する協定 (R4年度分) 728,181千円
-------------	---

令和 4年度の改善内容	当初の予定通り、管理処分計画決定を行った。再開発ミニレクチャーやオープンミーティング開催等により、事業に対する市民の理解を深める機会を設けた。また、用地取得を推進し、駅前線の仮歩道整備、仮設駐輪場整備等、事業進捗に合わせた暫定整備を進めた。
-------------	--

現在認識している課題	引き続き資材費、労務費、地価高騰等の他律的な要因による総事業費の増加が懸念されるため、常にコスト削減の可能性を模索しながら事業を推進する必要がある。
------------	--

【事業の評価】

【目的妥当性評価】 事業実施に妥当性があるか	総合評価 現段階では市による実施が妥当である
【目的妥当性評価】 前期基本計画との整合性はあるか	総合評価 整合性はある
【目的妥当性評価】 総合戦略の推進に貢献しているか	総合評価 貢献度が大きい
【有効性評価】 評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか	総合評価 概ね実行している
【有効性評価】 同じ目的を持つ他の事務事業はあるか、その事業と統合/代替できないか	総合評価 類似事業はない/統合はできない
【効率性評価】 手段変更によって費用対効果をあげることができるか	総合評価 できない
【効率性評価】 成果を低下させずに、コストを削減できるか	総合評価 ある程度のコスト削減余地あり
【効率性評価】 受益者負担を求めることができる事業か	総合評価 負担を求めるべき事業ではない

【今後の対応・方向性】

令和 5年度の目標・改善内容	特定建築者を選定し、再開発ビルの実施設計等を進めると共に、譲受け予定者からの用地取得を進める。
----------------	---

今後の課題	適切な公益施設の規模・用途・運営方法等	今後の取組・方向性	公益施設については、特定建築者と連携しながら市民検討会を実施することにより用途等を具体化していく。また、事業を加速的に推進していくため、より一層地権者、関係機関と密に協議・調整を行うとともに、引き続き事業費の抑制を検討しながら、広く市民の事業への理解が深まるよう、更なる事業周知を図る。
-------	---------------------	-----------	---

【総合評価】	予定通り管理処分計画を決定することができた。今後、コスト意識を持ちながら、特定建築者の選定や譲受け予定者からの用地取得等、更に事業を推進させていくことが求められる。	妥当性 あり 達成度 概ね達成した 改善余地 ある程度改善の余地がある 今後の方向 現状維持
--------	--	---

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Content includes '交通計画等に関する事務', '都市政策部都市戦略室都市政策課', '051003020360', and '柴田 陽子'.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 内容, 詳細. Includes '戸屋の将来像', '総合計画' (with sub-sections for 施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), '課題別計画', '事業期間', '根拠法令等', and '実施区分'.

【事業概要】

Table with 2 columns: 概要, 全体概要. Includes details about the target (市民), purpose (improving transportation), and overall project goals.

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について. Includes a detailed breakdown of expenses for the project.

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標, 令和 4年度の実施内容, 令和 4年度の改善内容. Includes implementation details for transportation projects and improvement areas.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 総合評価. Includes various evaluation criteria such as '目的妥当性評価', '有効性評価', and '効率性評価'.

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 今後の課題, 今後の取組・方向性. Includes future challenges and planned actions for the project.

令和 5年度 事務事業評価票 (令和 4年度 決算評価)

Table with 4 columns: 事務事業名, 担当所属, 事務事業番号, 担当課長名. Values include 都市計画の決定及び見直しに関する業務, 都市政策部都市戦略室都市政策課, 051003020362, 柴田 陽子.

【事務事業基本情報】

Table with 2 columns: 項目, 内容. Includes 戸屋の将来像, 総合計画 (施策分野, 施策目標, 基本施策, 主な施策), 課題別計画, 事業期間, 根拠法令等, 実施区分.

【事業概要】

Table with 2 columns: 事業概要, 全体概要. Includes 対象 (市民), 意図 (都市計画基礎調査の結果や社会経済状況の変化を踏まえて...), 大きな目的 (健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保する...).

【事務事業の経費】

Table with 7 columns: 年度, 単位, 令和 3年度 決算, 令和 4年度 決算, 令和 5年度 予算, 令和 4年度決算について, 注. Includes rows for 合計, 事業費 (国費, 特定県費, 財市債, その他), うち人件費合計, 活動配分 (正職員, 会計年度任用職員), うち経費 (減価償却費, 他部門経費).

【令和 4年度の実施内容】

Table with 2 columns: 令和 4年度目標, 令和 4年度の実施内容, 令和 4年度の改善内容, 現在認識している課題. Includes text about 南芦屋浜地区のまちづくり and 道路ネットワーク機能の形成・充実.

【事業の評価】

Table with 2 columns: 評価項目, 総合評価. Includes items like 目的妥当性評価 (事業実施に妥当性があるか), 有効性評価 (評価結果や計画立案された改革案を着実に実行しているか).

【今後の対応・方向性】

Table with 2 columns: 令和 5年度の目標・改善内容, 今後の課題, 今後の取組・方向性, (総合評価). Includes text about 用途地域等及び地区計画 and 社会情勢の変化等に対応した都市構造への計画的な誘導等の検討.

施策目標	10 持続可能なインフラ整備が進んでいる
基本施策	その他

【主な施策】その他事務事業（法定受託、経常業務など）

事務事業番号	事務事業名	担当所属	事業概要			事務事業の経費〔千円〕		令和4年度の実施内容	
			対象	意図	大きな目的	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度目標	実施内容
051004010408	道路の除草、清掃	都市政策部都市基盤室道路・公園課	道路を利用する歩行者、自転車、車両等。	道路状況を良好な状態に保ち通行の安全を図る。雨水排水を円滑に排除し、通行の安全を図る。	道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	31,133	30,658	道路を常に良好な状態に保持し、一般の交通の用に供する。	<input type="checkbox"/> 路面清掃工 <input type="checkbox"/> 側溝清掃工 <input type="checkbox"/> 集水樹清掃工 <input type="checkbox"/> 除草 <input type="checkbox"/> その他側溝清掃、除草、剪定等
051004010403	街路事業（山手幹線）	都市政策部都市基盤室都市整備課	市民	地域幹線道路として整備し、都市機能を向上させる。	安全・安心で快適な街づくり、都市交通の円滑化と安全性の向上	107,429	107,466	芦屋川横断区工事（県による立替施工）に伴う償還負担金支払いについて、県から通知される支払計画書に基づき、適切に支出事務等の手続きを行う。	<input type="checkbox"/> 山手幹線芦屋川横断区工事負担金 106,948千円 <input type="checkbox"/> 事業用地除草業務委託料 297千円